

**祝** 受賞おめでとうございます

旭日双光章



藤井 和三郎さん（里町）

瑞宝小綬章



紫村 敬二さん（春村）

旭日単光章

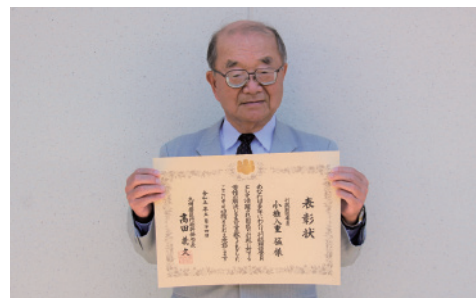


岩本 松雄さん（大田）

瑞宝単光章

山下 盛男さん（郡山）

九州管区行政評価局長表彰



小椎八重 猛さん（重留東）

オレンジフラワープロジェクト伊佐

5/24



伊佐農林高校の生徒が育てたマリーゴールドの苗1,200鉢が老人クラブの協力により市内の花壇等へ植えられました。これは「認知症の人やその家族が暮らしやすい街をみんなでつくろう」という思いを共有し、市内各地でオレンジ色の花を咲かせるプロジェクトです。

育苗を担当した農林技術科3年の上場愁斗さんは「花を見て明るい気持ちになってもらえたら嬉しい」と話しました。



秋の収穫が楽しみ！

6/1



平出水小学校近くの畑で同校の児童と地域の方々によるさつま芋植えが行われました。

植えたのは濃厚な甘さで評判の「紅はるか」とホクホク系の「黄金千貫」、児童らは竹棒で畝に穴をあけながら順序良く植えていました。

今回が6回目の芋植えとなった6年生の中村勇太さんは「1年ぶりでした。収穫して食べるのが楽しみです」と話しました。

## 木片のレプリカを寄贈



5/28

日本最古の「焼酎」の墨書き文字が残る郡山八幡神社の木片。その木片のレプリカが大口酒造株式会社から市と郡山八幡神社へ寄贈されました。

レプリカは、焼失した社務所の再建後に公開される予定で、今後、来訪者への歴史アピールにつながるものと期待されます。

## LIVE@KAWAPERI



5/21

菱刈カヌー競技場で音楽イベント「LIVE@KAWAPERI」が開催されました。同競技場の有効活用を模索し企画された本イベント。会場ではダンスショーや弾き語りが披露され、来場者は川面に映った夕焼けや照明の光による幻想的な雰囲気の中、普段とは違った川辺の様子を楽しみました。

## 選挙について学ぼう



5/25

羽月西小学校の5・6年生を対象に選挙出前授業が行われました。

児童らは選挙の意義や仕組みなどについて学んだあと、実際に選挙で使用される投票箱や記載台を使って模擬投票を行いました。

初めての投票に戸惑う場面もありましたが、授業が終わると「時間が長くかかるものだと思っていたけど簡単にできてびっくりした」「18歳になったら選挙に行きたい」など感想を話しました。

## 県下一斉防災点検



5/28

令和2年、3年と豪雨により被害を受けた山野川で防災点検が実施されました。これは災害の未然防止や発災時の避難誘導體制等を整備することを目的としており、塩田知事や橋本市長をはじめ関係者らが現地を視察しました。

点検では、河川改修工事の進捗状況など県や市の担当者による説明が行われたほか、地域住民からの要望など意見が交わされました。



5/22

## フラァーゴラッドスクール

伊佐市とサブタウン協定を結んでいるフラァーゴラッド鹿児島が、毎月1回のバレーボール教室を開いています。今回は市内外から15人の小中学生が参加し、真剣な眼差しで指導を受けました。初参加の村本康輔さんは「サーブレシーブのコツなど分かりやすく指導していただいた。試合で活かせるよう練習に励みたい」と話しました。



## 全国大会出場！

第45回鹿児島県消防救助技術指導会が日置市で行われ、隊員らが日頃の訓練の成果を競いました。伊佐湧水消防組合からは4競技に出場、「ほふく救助」「はしご登はん」の競技で第1位を獲得しました。

「ほふく救助」に出場した清水優樹消防士長は「日々の訓練に打込めたのは、仲間や家族の理解、協力があつてこそ。感謝の心を忘れず、全国大会でも勝てるよう頑張りたい」と意気込みを語りました。第51回全国消防救助技術大会は8月25日に札幌市で行われます。



△はしご登はん ・森山 脩己 消防士



### ◁ほふく救助

- ・満園 雅昭 消防士長
- ・清水 優樹 消防士長
- ・假屋 寿頼 消防士

## 顔までまっ黒！

曾木小学校前の水田でどろんこ祭が開かれ、子どもたちや保護者、地域の方々など約100人が参加しました。

15mほど先の旗を獲り合うどろんこフラッグでは白熱したバトルが繰り広げられました。なかでは旗に向かってダイブする姿も見られ、子どもも大人も泥まみれになって楽しみました。



## 高校 × 地域



大口高校と菓子店「トリコロール」がコラボし、大口高校米クッキーを共同開発しました。伊佐米を製粉した米粉を使用し、小麦や卵を使用しないグルテンフリーのクッキー。デザインは生徒が担当し、校章や記念図書館、校長先生の似顔絵があしらわれています。

出来上がったクッキーは高校文化祭で販売され、即完売の大好評でした。今後はトリコロールの店舗でも販売していますので、ぜひご賞味ください。

## 土曜いきいき講座



土曜いきいき講座が開講し、小中学生35人が教科ごとに分かれ授業を受けました。

開講式では春田教育長が「自ら進んで学ぶという気持ちで1年間頑張ってもらいたい」と激励し、受講生代表誓いの言葉では長野一輝さんが「今年は高校受験の年。3月には希望進路を実現し、夢への第一歩を踏み出せるよう勉学に励みたい」と抱負を語りました。



## 花の日訪問

6/1



大口幼稚園の園児が市役所を訪れ、ブーゲンビリアの鉢植えを贈りました。

日頃の感謝を込めて花を贈る「花の日」に合わせた催しで、例年各所を訪問していましたが、新型コロナの影響もあり4年ぶりに再開しました。

園児らは声をそろえて「いつもありがとうございます。お仕事頑張ってください」と日頃の感謝を伝えました。

## ちびっこのりだー

6/14



こうようこども園でちびっこのりだーの体験会が行われました。使用するランニングバイクはペダルやブレーキがない自転車のような遊具で、足で蹴って進むことで自然と体幹とバランス感覚が養えます。園児らはハンドル操作に苦戦しながらも、おとな顔負けのレースを繰り広げ、笑顔いっぱいコースを駆け回りました。

## チャレンジしよう！ 国際交流 in 伊佐 2023

6/15~22



▲田植え体験では泥に苦戦しながらも丁寧に植えました。

日本に興味を持つ外国人が日本に滞在し、さまざまな交流を行う国際交流事業「ワールドキャンパスインターナショナル (WCI)」。その訪問先の1つとして、スタッフ含め世界6か国から24人が伊佐市を訪れました。

7泊8日の滞在では農業体験や、市内の学校、企業との交流会、ホストファミリーとの生活などを通し、日本の文化に触れました。



▲大口明光学園との交流では母国の紹介や茶道や書道などを体験しました。



▲箸使いはお手の物。  
そうめんを上手にキャッチ！



▲大口酒造(株)の工場見学。見学後は焼酎の販売戦略などについて意見交換が行われました。